

井戸水から作った微酸性電解水

(次亜塩素酸水)



微酸性電解水って？

厚生労働省が2002年6月に食品添加物として認可したほぼ無味無臭、刺激の少ない除菌剤です。

希塩酸を電気分解して生成されたもので、pHはやや酸性よりの微酸性でヒトの肌のpHと同じ範囲です。

「次亜塩素酸」(HOCl)という成分のはたらきにより、細菌類の細胞膜・タンパク質・DNAを傷つけ生存力をなくします。多くの細菌、カビ、ウイルスに有効です。食品添加物にも指定されており、安心して使用できます。

他の除菌剤との比較

	微酸性電解水	次亜塩素酸ソーダ	電解次亜水	次亜塩素酸ソーダ中和液	オゾン水	強酸性電解水	アルコール	二酸化塩素水
除菌力	●	▲	▲	●	●	●	▲	●
対ウイルス効果	●	▲	▲	●	●	●	▲	●
安定性	●	●	●	●	×	×	▲	●
食品添加物	●	●	▲	×	●	●	●	▲
塩素酸 臭素酸	●	×	×	×	●	▲	●	×
トリハロメタン	●	×	×	▲	●	●	●	●
有毒ガス発生	●	×	×	×	×	×	▲	▲
乾燥で塩の析出	●	×	×	×	●	×	●	×
有機物混入影響	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
異味 異臭	●	×	×	▲	×	▲	×	×
濃度管理	●	●	●	●	×	▲	●	×
装置コスト	▲	●	▲	▲	▲	▲		▲

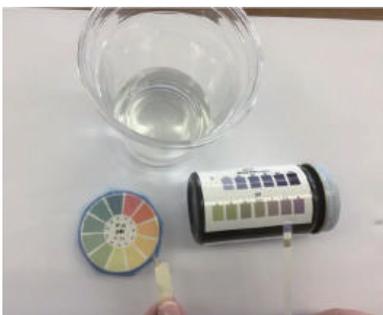
他の除菌剤と比較すると、除菌力と安全性に至るまで微酸性電解水が優れているのが判断できると思います。

傷にしみたり、強い塩素臭などもなく、繰り返し使うことでの手荒れや乾燥がしにくい水溶液です。

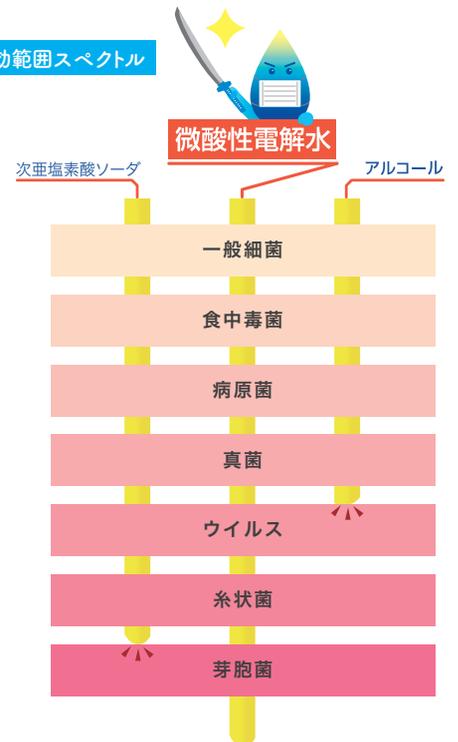
井戸水の安全性は？

微酸性電解水の製造に用いた井戸水を水質検査機関に依頼した結果は、水道法の水質基準に適合しているとの結果が出ておりますので、安心安全です。製造した微酸性電解水も水質検査機関に依頼し、安全性を確認しております。

また製造した微酸性電解水は30ppmの濃度になる様に管理しており、残留塩素濃度や除菌力の目安となる酸化還元電位(ORP)とpH等を毎日測定する品質管理を行っております。



有効範囲スペクトル



有効な活用方法は？

・ミニ遮光容器に入れ携帯

残留塩素は日光の紫外線により分解、揮散するため遮光容器に入れて携帯する事によりいつでもどこでも除菌が出来ます。(透明ボトルの場合は、アルミホイルなどでボトルを覆って保管してください。)



・マスクに噴霧し除菌や消臭

マスクに噴霧する事により簡単に除菌や消臭が行えます



・出入り口の床マットに散水

玄関マットに微酸性電解水を散水する事により、床面や靴底の除菌と細菌の飛散防止対策になります。



ご使用上の注意

●汚れ落とし(洗浄、漂白)の効果はありません●汚れが残っていると十分な効果が得られませんので汚れを落としてから拭き取ってください。●使用期限の目安は一週間程度です。●錆びやすいものへの使用はしないでください。●微酸性電解水は次亜塩素酸ソーダに比べると、非常に薄い塩素濃度ですのでほとんど心配はいりませんが、気になる場合は使用後に水ぶきをしてください。●肌に異常がある場合は、肌への使用はお控えください。万が一、ご使用者様の体質に合わない場合は使用をお止めください。●直射日光の当たる場所に置かないでください。紫外線と反応して除菌成分が抜けていきます。●アクセサリーや貴金属類への使用はお控えください。●微酸性電解水を第三者に有償提供する行為は控えてください。

その他の有効な予防法

・銅による除菌

特定多数の人が触るドアノブやスイッチ類などに銅箔テープを貼る事により、銅による除菌効果が得られます。米国疾病予防管理センター(CDC)の発表によると新型コロナウイルスの生存期間がステンレスだと2~3日間ですが、銅の表面では4時間に短縮されるとの事です。また日本銅センターでもインフルエンザやO157等の殺菌能力が高いと紹介しております。



新型コロナウイルスの生存期間

SARS-CoV-2(新型コロナウイルスの正式名称)の環境中の生存期間を調べた

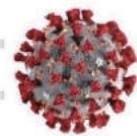
空気中* 3時間

銅の表面 4時間

ボール紙の表面 24時間

プラスチックの表面 2~3日間

ステンレスの表面 2~3日間



米疾病対策センター(CDC)とカリフォルニア大学ロサンゼルス校、プリンストン大学の研究チームが米医学誌「ニューイングランド医学ジャーナル」に発表

*新型コロナウイルスを含んだ液体を噴霧し、「エアロゾル」と呼ばれる微粒子にした

©AFP